



歳入総額
59億8,272万円

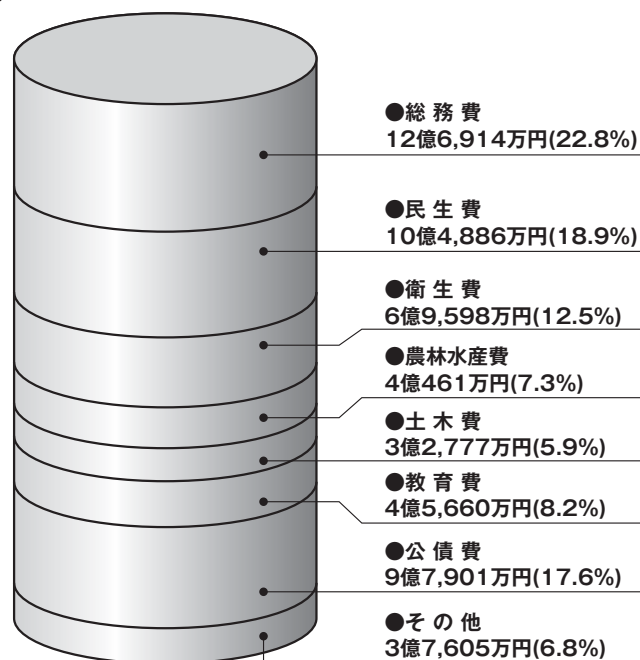
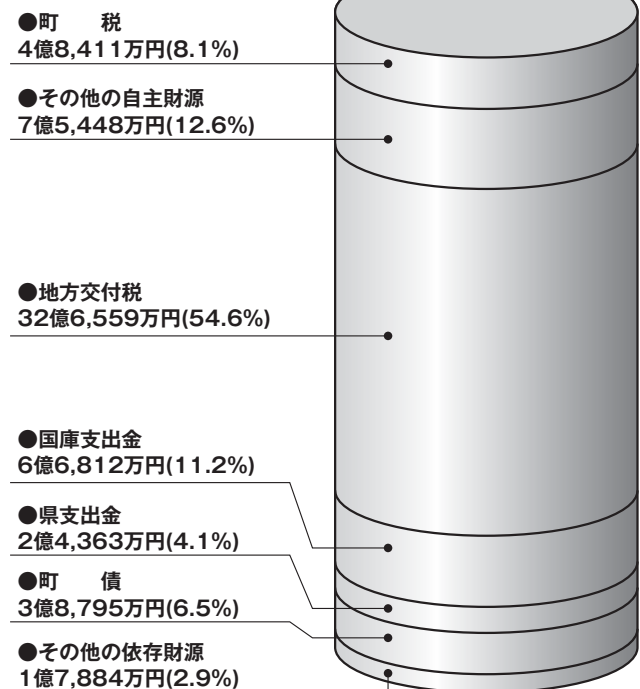
前年度比4億2,928万円(7.7%)増

歳出総額
55億5,802万円

前年度比4億251万円(7.8%)増

一般会計

差し引き4億2,470万円の黒字



平成21年度
決算

夢のあるまちづくりに80億円

平成21年度の決算が、町議会9月定例会で認定されました。一般会計と特別会計を合わせた決算額は80億7407万円。町民の皆さんが納めた税金のほか、国や県からの交付金や補助金がどのように使われたのか、そのあらましをお知らせします。

一般会計は55億円の支出

町の行政運営の基本的な経費を計上した一般会計の決算は、歳入総額が59億8272万円、前年度比7.7%増、4億2928万円の増となりました。国の経済対策関連の臨時交付金などにより、国庫支出金が前年度比45.9%増、2億1004万円の増となっています。

一方、歳出総額は55億5802万円、前年度比7.8%増、4億251万円の増となりました。前年度に比べて最も増加したのは衛生費で、葛巻病院の総合医療情報システムや医師住宅の整備に対する補助金などで43.8%増、2億191万円の増となっています。歳入歳出の差引額4億2470万円を22年度に繰り越します。

財政健全化法に基づく指標の公表

平成21年度決算における財政健全化法に基づく各指標は、いずれも法に定められている基準を下回りました。

財政健全化法では、各指標に一定の基準（早期健全化基準、財政再生基準、経営健全化基準）が設けられ、この基準を超えた場合には、早急に財政健全化を行うこととされています。

【健全化判断比率】

各指標	H21	H20	比較
実質赤字比率(15%)	赤字なし	赤字なし	-
連結実質赤字比率(20%)	赤字なし	赤字なし	-
実質公債費比率(25%)	15.3%	16.8%	△1.5%
将来負担比率(350%)	44.0%	65.6%	△21.6%

※()内の%は各指標の早期健全化基準です。数値が低いほど健全な財政運営をしていることになります。平成20年度の県平均は、実質公債費比率が17.0%、将来負担比率が128.7%です。

【各公営企業の資金不足比率】

簡易水道事業、農業集落排水事業、国保葛巻病院事業のいずれの公営企業とも資金不足は生じていないので、資金不足比率はありません。

※ 経営健全化基準は20%です。

町民一人当たりで見ると

- ◆町税 63,749円
町民税など、対前年度比 △321円
- ◆町債残高 886,592円
町の借金、対前年度比 △41,384円
- ◆基金残高 223,184円
町の貯金、対前年度比 +63,133円

※ 人口はH22.3.31現在の7,594人

特別会計決算の状況

(単位:万円)

区分	歳入	歳出	差引額
国民健康保険事業	117,262	116,092	1,170
簡易水道事業	28,576	27,347	1,229
老人保健事業	6,993	6,907	86
農業集落排水事業	20,958	20,022	936
後期高齢者医療事業	6,966	6,596	370
国保葛巻病院事業	89,219	74,641	14,578

21年度一般会計の主な事業

- 総務費
 - ・地域情報化基盤整備(2期)事業…1億2,359万円
 - ・協働のまちづくり事業…543万円
 - ・新エネルギー等導入事業…198万円
 - ・定額給付金給付事業…1億2,496万円
- 民生費
 - ・町ぬくもり助成事業…370万円
 - ・子育て応援特別手当支給事業…234万円
- 衛生費
 - ・病院総合医療情報システム整備事業…6,510万円
 - ・医師住宅整備事業…3,163万円
 - ・感染症予防事業…1,441万円
- 商工費
 - ・中心市街地活性化事業…550万円
- 農林水産業費
 - ・農林漁業体験交流施設整備事業…5,410万円
 - ・育成牛預託助成事業…1,398万円
 - ・畜産酪農生産性向上対策推進事業…409万円
 - ・路網整備地域連携モデル事業…2,100万円
 - ・高性能林業機械整備支援事業…800万円
- 土木費
 - ・町道7路線道路改良事業…1億3,833万円
- 消防費
 - ・水槽付ポンプ自動車(葛巻分署)…3,623万円
- 教育費
 - ・学校情報通信技術環境整備等事業…5,452万円
 - ・葛巻中学校グラウンド整備事業…1,899万円
 - ・スクールバス整備事業…1,067万円